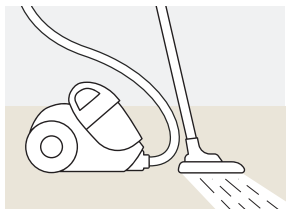


日常のお手入れ方法

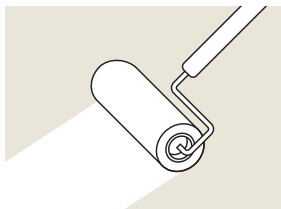
POINT1 [掃除機をかける]



パイルの毛並みを起こすようにかけると効果的です。

※ロボット掃除機を使う場合、ロボット掃除機の注意事項をお守りください。
機種によって使用できない場合があります。

POINT2 [粘着テープ]



取れにくい髪や糸クズは、粘着テープで取り除くときれいになります。

POINT3 [拭き掃除]



固く絞ったタオルや雑巾で水拭きをしてください。

※同じ場所に長時間、敷設すると裏面の滑り止め材の跡が残る場合があります。月に一回程度、ユニットラグを上げて床面を拭いてください。跡が付いた場合は固く絞った布で拭き取ってください。

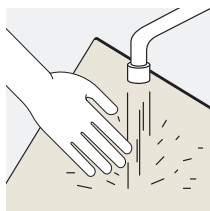
※ローラーヘッドタイプの掃除機は構造上遊び毛を誘発する恐れがあります。掃除機で掃除をされる際には、掃除機の取扱説明書に記載されている注意事項を必ずご一読ください。掃除器メーカーの中には、回転ブラシを使用することによって、ラグが毛羽立つことがある等の注意書きが記載されている場合があります。掃除での注意事項がある場合は記載内容に沿ってください。

ご注意

- ・ドライクリーニングはできません。
- ・洗濯機による洗濯・脱水及び乾燥機による乾燥は行わないでください。
- ・シミ取りの洗濯に用いる洗剤は、かならず中性洗剤をお使いください。
- ・弱アルカリ性のドライマーク衣料用洗剤や、漂白剤の使用は避けてください。

手洗い方法

STEP1 [手洗い]



汚れた部分を洗う

ユニットラグの表面が汚れた場合は極力パイル部のみに水を当てるようにして洗ってください。それでも汚れが取れない場合は中性洗剤を薄めた水で手洗いし、しっかり水ですすいでください。すすぎが不十分だと吸着効果が低下し、滑りやすくなる恐れがあります。

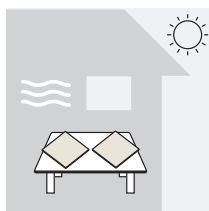
STEP2 [拭き取り]



水をよく吸い取る

キレイに洗った後、含んだ水を手で振り切り、さらにタオル等でしっかり水を吸い取ってください。水の吸い取りが不十分な場合、特に裏面は乾燥しにくくなります。

STEP3 [陰干し]

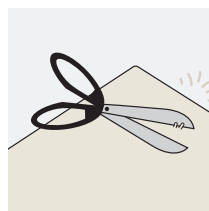


よく乾かす^{※1}

乾燥は陰干しで行い、なるべく風通しのよく、商品が変形しないように平らな場所に平置きするかまたはズボンハンガーなどで吊るしてしっかり乾燥させてください。

※完全に乾燥していないと変形や変色、またカビ・臭いが発生する恐れがあります。

STEP4 [仕上げ]



整える

乾燥後、反り癖があれば直し、毛並みも揃えパイルのほつれがあれば、丁寧にハサミでカットしてください。

汚れた部分を洗う場合の注意点

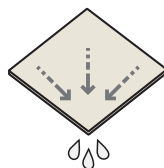
- ① タオルや雑巾等で水分や、おおまかな汚れをこすったりせず、吸い取るように取り除きます。
- ② ぬるま湯に中性洗剤を少量混ぜ、スプレーボトルに入れ、汚れにスプレーをして、タオルでたたくように汚れを吸い取ってください。汚れが広がらないように、タオルのきれいな部分に替えながらたたくのがコツです(中性洗剤の他に、5%程度の重曹水を活用して頂くと汚れが取れやすくなります)。
- ③ それでも取れない場合は、粉洗剤(弱アルカリ性)をパイルにまぶしてください。その上で 指先で髪の毛を洗うように洗浄し、しっかり汚れが取れたら、洗剤をお湯できれいに洗い流してください。
- ④ 汚れが取れたら、最後にパイルをタテヨコ4方から手ぐしで整え、しっかり水を切って陰干しを行ってください。

ご注意

洗剤を使った場合は、最後に洗剤がカーペットに残らないよう、ぬるま湯だけで②の作業を行い、しっかりと拭き取るようにしてください。汚れをタオルに移していく方法が最も効果的です。

乾かし方のコツ

- ① 洗った後はしっかり水分を切ってください。ユニットラグを数分間、立て掛けておくと水分は、上から下に流れます。更に図のようにすると、角部分に水分が集まります。その部分を手で絞ると水分が切りやすくなります。
- ② ユニットラグの上下をタオルで挟むような形にし、平らな場所においてタオルの上を歩くようにするとタオルに水分がよく吸い込みます。タオルが濡れましたら、乾いた新しいタオルに取り替えて繰り返してください。
- ③ 乾燥は陰干しで行い、なるべく風通しのよい平らな場所で、時々裏表をひっくり返してしっかり乾燥させてください。また、ズボンハンガーなどで吊るす方法も乾きやすくお勧めです。水の吸い取りが不十分な場合、特に裏面は乾燥しにくくなります。



シミ・トラブルのお手入れ方法

コーヒー 紅茶



水で固く絞った布巾で拭き取ってください。ミルク入りの場合は薄めた中性洗剤で拭き取ってください。時間が経過した場合は、酢で拭き取ると効果的です。

ジュース ビール・ワイン



水またはぬるま湯を含ませた布巾で叩き、汚れを取ってください。汚れが残る場合は、アンモニアか洗剤液で落としてください。

お茶



時間が経過した洪茶は酢をつけ、オキシドールで拭きとってください。

アイスクリーム ジャム



粉末洗剤をかけ、アイスクリーム等を吸い取らせたと、乾いてからブラッシングまたは、掃除機の隙間ノズルで吸引してください。

チョコレート



ティッシュで拭いてから、ベンジンで叩いて脂肪分を取り除き、洗剤液で拭き取ってください。

ガム



氷をあてて固めてから取ってください。残ったものは、ベンジンで叩いて取り除いてください。

醤油・ソース



ティッシュで吸い取り、洗剤液で拭き取ってください。

マヨネーズ バター



ぬるま湯を含ませた布巾で汚れを取ってください。汚れが残る場合は、洗剤液で拭き取ってください。

ケチャップ



ティッシュペーパーなどで出来るだけ取り除き、酢で拭きとってください。色が残ったらオキシドールで拭き取ってください。

口紅



アルコールで取り、洗剤を入れてぬるま湯で拭いてください。

マニキュア



マニキュアの除光液を布巾に染み込ませて注意深く拭き取ってください。

クレヨン



アルコールを歯ブラシにつけて、叩いて汚れを取ってください。

※上記の汚れ落とし作業は、汚れが付着した際に直ぐに垢がらないように注意して行ってください。

濡れている場合はさらに乾いた布でたたくように水分を拭き取ってください。

※取れない汚れや傷などの場合は、ユニットラグを交換することをおすすめします。

スベアがあればさらに便利！

ユニットラグをはずして洗っている間や、取れない汚れや傷などができた場合、スベアがあれば便利です。

入れ替えの際はバイルが目地に挟まらないようにしてください。

色相や表面に微妙な差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。